

2023年3月29日

### ハウス食品グループイノベーション2号ファンド、 ライフログテクノロジー株式会社への出資に関するお知らせ

ハウス食品グループ本社株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の100%子会社であるSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾 吉孝）と2023年1月に共同で設立したコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を通じて、ライフログテクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 棚橋繁行、以下「ライフログテクノロジー」）への出資を行うと共に、業務提携について合意致しました。

#### 【「ライフログテクノロジー」について】

##### 企業概要

名称	ライフログテクノロジー株式会社
所在地	東京都中央区日本橋 3-2-14 新槇町ビル別館第一 1階
代表取締役	棚橋 繁行
設立年月日	2016年2月
事業内容	健康管理アプリ「カロミル」の開発、運営
URL	<a href="https://calomeal.com/">https://calomeal.com/</a>

ハウス食品グループは、今期が2年目である第七次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革”をテーマに掲げ、グループ最適視点での事業構造再構築に取組み、持続的な成長を目指しております。中期計画では「共創による新価値創出」に重点を置いており、2023年1月に「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を設立致しました。投資領域は、ハウス食品グループが掲げる「4系列バリューチェーン（以下VC）」（スパイス系VC、機能性素材系VC、大豆系VC、付加価値野菜系VC）で成長を実現するための強化領域や、既存事業にとらわれずバックキャスト視点で成長テーマを設定するイノベーション領域です。本件は、当該ファンドからの出資1号案件で、主にヘルスケアに関わる領域での新価値創出を図ります。

ライフログテクノロジーは、コーポレートミッション「健康寿命を太く、長くする」の実現に向け、カロミルアプリの提供を通じて「食事」に関するデータの可視化、構造化に取り組んできました。またカロミル内に蓄積されたリアルな食データをもとに、2022年8月からは、カロミルユーザーの課題に合わせたソリューションサービスを提供しています。

# News Release



## ハウス食品グループ本社株式会社

今回、互いの知見やノウハウを共有し協働することで、両社の更なる成長及びシナジーの創出、お客様に対する新価値の創造が期待できることから、本案件の出資を決定致しました。

業務提携により、ライフログテクノロジーが保有、収集しているライフログデータを活かしたお客様への新しい価値創出を進め、「食で健康」をお届けするグッドパートナーを目指してまいります。

### 【「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」について】

「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」では国内外の優れたベンチャー企業を投資対象としており、ハウス食品グループとベンチャー企業が保有する技術・ビジネスモデル等を組み合わせることで、「食で健康」領域において新たな価値基盤を創出し、人と笑顔をつなぐ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上